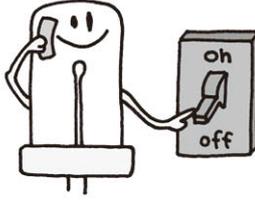
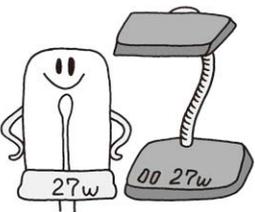


## 安全上の注意

⚠ 警告		
<p>❌ 紙や布などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。</p>  <p>火災や器具過熱の原因となります。</p>	<p>👁️ 取り付け、取り外しや器具清掃のときは、必ず電源を切ってください。</p>  <p>感電の原因となります。</p>	<p>❌ 〈安定器内蔵コンパクト形蛍光ランプ〉 調光機能のついた器具や回路では絶対に使用しないでください。</p>  <p>ランプの破損や発煙、安定器損傷の原因となります。</p>

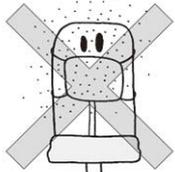
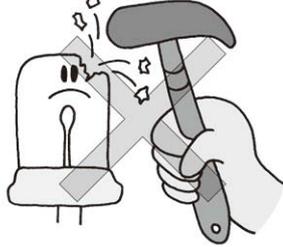
⚠ 注意		
<p>適合した器具(ソケット、安定器、点灯管など)で指定されたワット数のランプを必ず使用してください。</p>  <p>器具の過熱や発煙、不点の原因となります。</p>	<p>落としたり、物をぶつかけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしないでください。</p>  <p>特に器具の清掃のときは、ご注意ください。破損した場合、落下したりガラス破片が飛散し、ケガの原因となることがあります。</p>	<p>点灯中や消灯後しばらくは、ランプが熱いので、(絶対に)手や肌などを触れないでください。</p>  <p>ヤケドの原因となることがあります。交換や清掃は十分に冷えてから保護具(眼鏡、手袋など)を着用して行ってください。破損してケガの原因となることがあります。</p>
<p>雨や水滴のかかる状態や、湿度の高いところで使用しないでください。</p>  <p>破損や絶縁不良の原因となることがあります。 ●防水構造の器具を使用してください。</p>	<p>塗料などを塗らないでください。</p>  <p>ランプが過熱し、破損の原因となることがあります。</p>	<p>酸、アルカリ、硫黄などの腐食性雰囲気のところ(温泉地など)では、一般器具によるランプの使用はしないでください。</p>  <p>それ以外の器具にランプを使用した場合は、漏電や落下や口金腐食の原因となることがあります。</p>

次頁へ続く ➡

# 「コンパクト形蛍光ランプ」を安全にご使用いただくために

→前頁の続き

## ⚠ 注 意

<p>粉塵の多いところでは、防塵構造の器具で使用してください。</p>  <p>それ以外の器具で使用した場合、過熱・短寿命や火災・爆発の原因となることがあります。</p> <p>●爆発性、可燃性粉塵の場合は、防爆構造の器具を使用してください。</p>	<p>器具に取り付けるときは、ランプホルダーでランプを強くはじかないでください。</p>  <p>破損の原因となることがあります。</p>	<p>使用済みのランプは割らずに廃棄してください。</p>  <p>ランプを割るとガラス破片が飛散し、ケガの原因となることがあります。</p>
<p>ソケット(およびランプホルダー)に確実に取り付けてください。</p> <p>ランプの落下や接触不良による不点、過熱、発煙の原因となることがあります。</p>	<p>引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵など)で使用しないでください。</p> <p>火災や爆発の原因となることがあります。</p> <p>●防爆構造の器具を使用してください。</p>	<p>振動や衝撃のあるところでは、ランプは使用しないでください。</p> <p>落下の原因となることがあります。</p>
<p>器具の引きひもを強くはじいたり、ランプにからませないでください。</p> <p>破損の原因となることがあります。</p>		

## ご使用上の注意

<p> 分解や改造はしないでください。発光管などは交換できません。</p>	<p>点滅を繰り返すなど、正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切ってランプを交換してください。また、点灯管も調べてください。</p>	<p>ランプは器具(または安定器)に指定された電圧で使用してください。</p> <p>点滅を頻繁に繰り返す場所では、ランプ寿命が短くなりますので不向きです。</p>
<p>高温の場所、低温の場所での使用はおやめください。(使用温度範囲5℃~40℃で使用してください。但し、FHP32は10℃~40℃で使用してください。)始動不良、不点灯、短寿命や光束低下の原因となることがあります。</p>	<p>周囲温度が低いときに、点灯直後ちらついたり、明るくなるまでに時間がかかったりすることがありますが、異常ではありません。</p>	<p>点灯中ランプ頂部に微小な斑点が発生し、黒ずんで見えることがありますが、異常ではありません。</p>
<p>はじめて点灯したとき、電極付近が黒くなることがありますが、しばらく点灯しておくと消えますので異常ではありません。</p>	<p>ランプには点灯に必要な金属粒を封入しています。点灯すると金属粒が黒く見えたり、ランプを振ると音がしますが異常ではありません。</p>	<p><b>【器具設計上の注意】</b> 風がランプに連続的に当たるような器具設計(例えば換気孔のある器具)や設置はおやめください。光束低下やちらつきの原因となることがあります。 電子安定器には、必ずランプの寿命末期(ランプ電圧上昇、非対称放電、フィラメント断線など)を検知し、高周波発振を停止するなどの保護回路機能を付加してください。</p>
<p><b>〈安定器内蔵コンパクト形蛍光ランプ〉</b> 人感スイッチなど自動点滅装置や遅れ停止スイッチなどには使用できない場合があります。</p>	<p>ラジオやテレビなどの音響機器および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。(雑音が入るときはランプから1m以上離して使用してください。)</p>	<p>赤外線リモコンを採用した機器(テレビやエアコンなど)の近くで点灯しますと、リモコンが誤作動することがあります。</p>